社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	戸隠森林植物園の遊歩道を整備

1　実施年月日　：　平成２９年４月１９日
2　実施場所　　：　長野県長野市　戸隠国有林（戸隠森林植物園）
3　参加会員数　：　東北信支部北信分会　１協会　８企業　　延べ３２人
　　北信森林管理署職員　　１３人
4　活動内容：

平成２７年に設定された「妙高戸隠連山国立公園」内にある「戸隠・大峰自然休養林」の「戸隠自然植物園」において、開園を間近に控えた４月１９日に、恒例の遊歩道整備を行いました。

今年は、例年より残雪が多く、雪交じりの冷たい北風が吹く中、奥社入口広場から１．８ｋｍあるバリアフリー遊歩道の両側に設置された支柱に、重いグリーンロープを２段張り渡しました。グリーンロープの設置は、入込者の転落防止と湿地帯の植生保護を目的としたもので、訪れる観光客に安全な環境で貴重な自然を満喫していただくために行っているものです。

当分会では、平成１６年から様々なボランティアを行っており、同園内での遊歩道の整備は１４回目となります。

活動写真

作業に参加した皆さん

作業前の川村森林管理署長からのご挨拶

遊歩道へのグリーンロープの設置作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容

戸隠森林植物園（戸隠・大峰自然休養林内）において
ゴミゼロ運動及び外来植物の除去活動を実施

1　実施年月日　：　平成２９年５月３０日
2　実施場所　：　長野県長野市　戸隠国有林
3　参加会員数　：　東北信支部北信分会　８企業　８人
北信森林管理署職員　１３人
他団体等　約３６人　計　５７人

4　活動内容：

平成27年に設定された「妙高戸隠連山国立公園」内にある「戸隠・大峰自然休養林」の「戸隠自然植物園」において、恒例の「ゴミゼロ運動」（ゴミ拾い）が実施され、当協会も参加しました。

この活動には、北信森林管理署職員、当協会東北信支部北信分会の会員のほか、戸隠森林植物園ボランティアの会なども加わり、総勢５７人となりました。

今年は、在来植物の保護のため、外来植物のハルザキヤマガラシ、セイヨウタンポポ、ヒメジオン等の除去活動も園内５コース、県道沿線１コースに分かれて実施しました。

この結果、空き缶・ペットボトル等のゴミは５０kg、外来植物は１７０kgを収集・撤去することができました。

活動写真

作業前のミーティング

ゴミ拾い作業実施中

川村森林管理署長を囲んで記念撮影

作業に参加された皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	香坂山国有林（下仁田町につながる市道沿線）において 国有林ゴミゼロ運動に協力

1　実施年月日　：　平成２９年５月３０日
2　実施場所　　：　長野県佐久市　香坂山国有林
3　参加会員数　：　東北信支部東信分会　　１１企業　１７人
　　東信森林管理署職員　　１３人
　　他団体等　　４０人　　計　　７０人

4　活動内容：

中部森林管理局では、国有林に森林浴などに訪れる方々に、美しく快適な環境のもとで楽しんでいただくために、毎年、５月３０日に「国有林ゴミゼロ運動」を行っていますが、これに当協会も協力しています。

東信森林管理署管内の香坂山国有林は、佐久市街や上信越道からも近く、渓畔保全プロジェクト林が設定されているなど自然環境が豊かであるため、入林者も多く、不法投棄されたゴミなども目に付きます。

今年は、香坂山国有林において、東信森林管理署職員、当協会東北信支部東信分会の会員や長生会岩村田・臼田支部会など、７０人が２コースに分かれて、ゴミ拾いを実施しました。

拾い集めた空き缶・ペットボトル等のゴミは、ダンプトラック２台、軽トラック２台にもなり、周辺の環境美化に寄与できたものと考えています。

活動写真

作業前の開会式

ゴミ拾い作業

収集したゴミの積込み作業

ゴミゼロ運動に参加された皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	木曽御岳県立自然公園（田の原天然公園）において 遊歩道整備を実施

1　実施年月日　：　平成２９年７月１４日
2　実施場所　：　長野県木曽郡王滝村　御岳国有林
3　参加会員数　：　木曽支部　１４企業　２９人
　　木曽森林管理署職員　６人　計　３５人

4　活動内容：

御嶽山は長野と岐阜の県境に位置し、標高3,067mの複合成層火山で、平成26年の水蒸気爆発では多くの登山者が犠牲となりましたが、入山規制の解除後は、もともと御岳信仰に基づく古くから山岳宗教の崇敬に加え、現在は登山やウインタースポーツなどでも集客力のある観光地となっています

田の原天然公園は、御嶽山七合目の標高2,180mに位置し、雄大な御嶽山を仰ぎ見ながら歩く遊歩道では亜高山帯特有の丈の低い針葉樹や希少な高山植物の花々と出会うことができます。

当協会木曽支部では、御嶽山と赤沢自然休養林のボランティアによる整備を交互に実施しており、今年で９回目の活動となります。

御嶽山では、入山規制解除後、ボランティア活動で遊歩道の修繕を行ってきましたが、今年は、木曽支部会員や木曽森林管理署職員３５人が４班に分かれ、園内を巡る木製遊歩道の設置（40m）、補修及び看板設置（80枚）を行いました。

３年を要した遊歩道の修復作業により、この日で約３kmの遊歩道が全て歩行できるようになり、御嶽山の観光振興や森林の保全などに寄与できるものと考えています。

活動写真

遊歩道の設置作業

遊歩道の設置作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	森林浴発祥の地、赤沢自然休養林において 特定外来植物オオハンゴンソウの駆除を実施

1　実施年月日　：　平成２９年７月１９日
2　実施場所　：　長野県木曽郡上松町　小川入国有林
3　参加会員数　：　木曽支部　１１企業　２０人
木曽森林管理署職員　１１人
他団体等　約７０人　計　約１００人
4　活動内容：

森林浴発祥の地、赤沢自然休養林は1970年に全国で初めて自然休養林として開園し、面積は728haで300年から400年生の木曽桧を主体とする木曽五木（木曽ヒノキ、サワラ、ネズコ、ヒバ、コウヤマキ）が自生しています。

木曽の森林は、江戸時代初期からの厳しい森林保護政策（禁を破ったものは「木１本、首一つ」）により、明治時代には美しいヒノキ林として回復した後は、御料林と伊勢神宮の神宮備林に指定され、更に戦後は国有林となり、この赤沢一帯は伐採を免れてきた地帯です。

現在の赤沢自然休養林は、片道1.1kmの森林鉄道が運行し、森林鉄道記念館（ボールドウイン製の蒸気機関車等を展示）、森林資料館、セラピー体験館、全長20.1kmの遊歩道等が整備され年間12万人の観光客が訪れています。

当協会木曽支部では、毎年、木曽森林管理署管内でボランティア活動を行っており、今年は赤沢自然休養林でも、支部会員や木曽森林管理署職員、赤沢渓谷を美しくする保護管理協議会などと協力し、約１００人が赤沢渓谷沿いの町道１ｋｍ区間で、特定外来生物オオハンゴンソウの駆除を行いました。

オオハンゴンソウは、地下茎で生息域を拡大するため、株ごと引き抜ぬいて駆除作業を行い、当日だけで2，860ｋｇのオオハンゴンソウを駆除することができました。

活動写真

作業前のミーティング

オオハンゴンソウの駆除作業

オオハンゴンソウの駆除作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	大阿原湿原遊歩道を高校生と一緒に整備

１　実施年月日　：　平成２９年８月２日
２　実施場所　　：　長野県伊那市　黒河内国有林 220 イ林小班
３　参加会員数　：　天竜支部伊那・諏訪地区協議会　８企業　１２人
　　南信森林管理署職員　　６人
　　上伊那農業高校生徒　３７人　　計　５５人
４　活動内容：

入笠山大阿原湿原（標高約１，８１０ｍ）は、高層湿原としては国内最南端にあり、面積は約１２ha、外周に１．７kmの散策道があり、南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク、南アルプスユネスコエコパーク内に位置しています。

今年もこの散策道で、壊れた木道の修繕や老朽化した杭の交換、グリーンロープの張り替え、散策路を覆う笹の刈り払いや木の枝の剪定などを、上伊那農業高等学校の生徒に実技指導を行いながら、ボランティアで実施しました。

当日は、会員と中部森林管理局南信森林管理署の職員、上伊那農業高校緑地創造科２年生の合わせて５５人が参加し、南信森林管理署職員、地区会員の技術指導のもと、手分けして作業を行いました。

このボランティア活動は、林業土木の専門的な知識と技術を伝えるとともに環境保全への理解を深める体験実習と社会貢献活動を兼ねて行っているものであり、今年で１３回目となります。

当協会では、平成２４年から林業土木のプロとして生徒の技術指導に当たっており、今年も６月から関係者と打合せ等を行い、実施することができましたが、今後ともこうした活動に協力していきたいと考えています。

活動写真

指導に当たった森林管理署と協会の皆さん

作業前のミーティング

壊れた遊歩道の修繕作業

遊歩道の傍に木杭設置

ササの刈り払い作業

歩行に支障のある枝の剪定

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	中央アルプス駒ヶ岳周辺の美化清掃を実施

１　実施年月日　：　平成２９年９月１３日（水）
２　実施場所　　：　長野県駒ヶ根市　赤穂国有林
３　参加会員数　：　天竜支部　２３企業　　延べ２３人
４　活動内容　　：

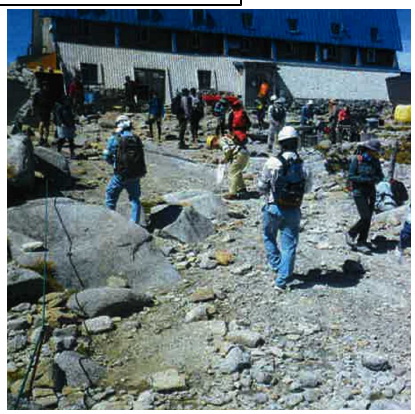
中央アルプス駒ヶ岳は、駒ヶ岳ロープウェイの開業により、標高1,662mのしらび平駅と標高2,612mの千畳敷駅まで約８分で結ばれ、ロープウェイを降り立つと南アルプス連峰をはじめ、富士山が眺望され、千畳敷カールでは夏には多種の高山植物が咲きほこり、秋には真下に紅葉が広がり、雄大な景色を楽しみに多くの登山者や観光客が訪れています。

天竜支部２３社の会員は、秋の観光シーズンを迎え、全国各地や海外からも訪れる登山者や観光客の皆さんに、美しく雄大な自然を安全・快適に満喫していただくために、今年も美化清掃を行いました。

当日は天気にも恵まれ、千畳敷の駒ヶ岳神社で安全を祈願した後、中央アルプスの玄関口である千畳敷カールや駒ヶ岳周辺の遊歩道・登山道を３班に分かれて、宝剣岳の鎖場など危険な箇所での作業は、特に足元の安全確保に留意して、慎重に作業を行いました。

この活動は平成１９年から継続しており、今年で１１回目となりますが、今後とも実施したいと考えています。

活動写真・報道



山小屋周辺の清掃

千畳敷カールでの集合写真

登山道の美化清掃作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	「どんぐりかえし」活動に協力

１　実施年月日　：　平成２９年１０月２７日
２　実施場所　　：　長野県北佐久郡軽井沢町長倉国有林
３　参加会員数　：　東北信支部東信分会　１０企業　　延べ２２人
　　東信森林管理署職員　　４人
４　活動内容：

軽井沢町で広葉樹の森を広げようと活動している「どんぐり運動の会」と、東信森林管理署が連携して「どんぐりかえし」が実施されています。

「どんぐりかえし」とは、町内の小中学生が登下校時などにミズナラなどのドングリを拾い、それを４～５年かけて育てた苗木を、小学生や一般から募集した人たちが植林し、山にかえすという活動で、今年で２８回目となりました。

当分会では昨年に引き続き、来年の春に「どんぐりかえし」を行う予定地で、風倒木、枯損木の伐倒処理や雑灌木類の刈払いなどの森林整備作業を行いました。今年の箇所はサンショ、タラノキ、ハリギリ、ノバラなど棘のある植物が多く、子供たちが安全に植林が行えるよう、慎重に刈払いや集積を行いました。

なお、当分会では平成１５年から様々なボランティア活動を毎年実施しており、この「どんぐりかえし」への協力は６年目となります。

活動写真

参加された皆さん

作業前のミーティング

チェンソーや刈り払い機を用いて森林整備